

ライフスタイル調査サマリー

今後積極的にお金を使いたい分野

2018年4月

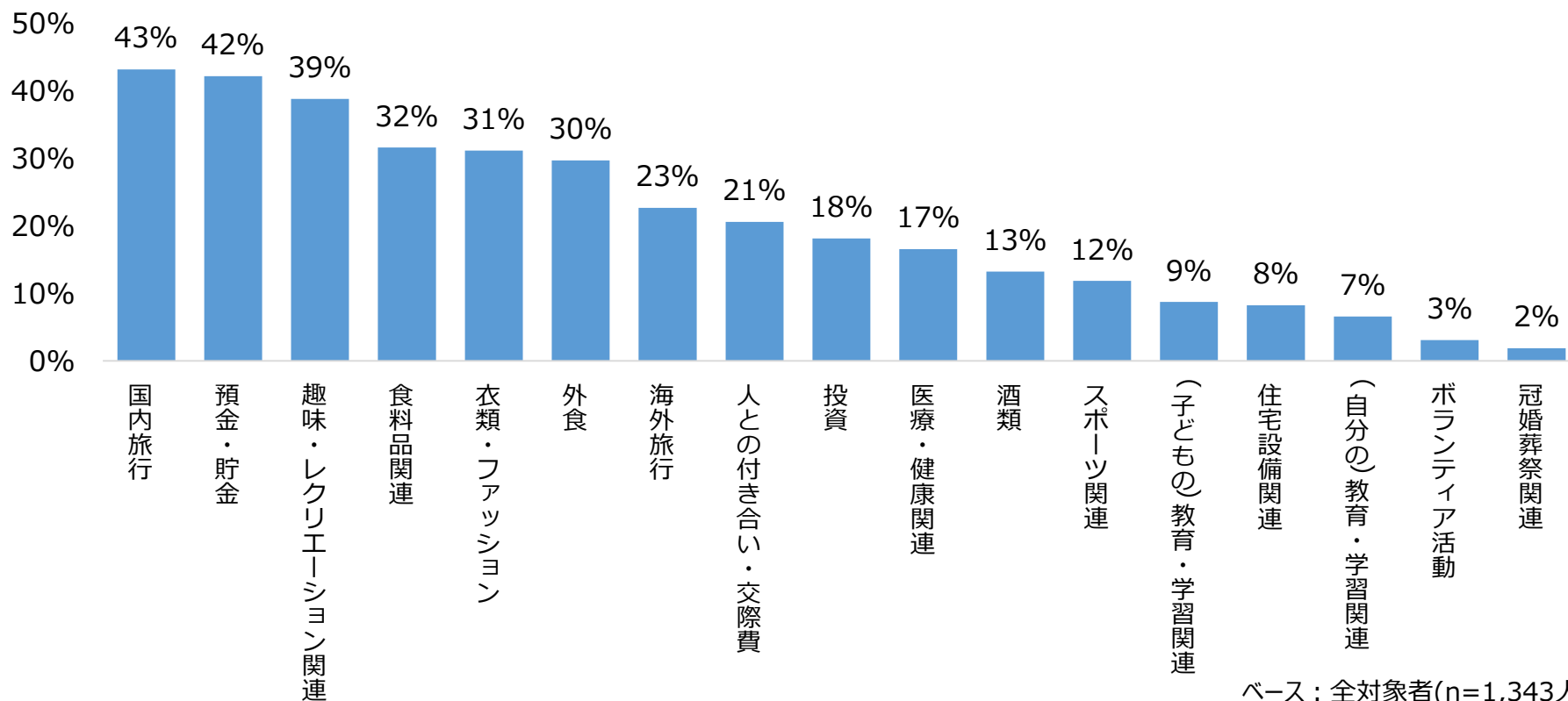
調査対象の分野

以下の17分野の中から、今後積極的にお金を使いたいと思う分野をすべて選んでもらった。

- 衣類・ファッション
- 食料品関連
- 外食
- 酒類
- 住宅設備関連
- 国内旅行
- 海外旅行
- スポーツ関連
- 趣味・レクリエーション関連
- 医療・健康関連
- (自分の)教育・学習関連
- (子どもの)教育・学習関連
- 冠婚葬祭関連
- 人との付き合い・交際費
- 預金・貯金
- 投資
- ボランティア活動

今後積極的にお金を使いたい分野

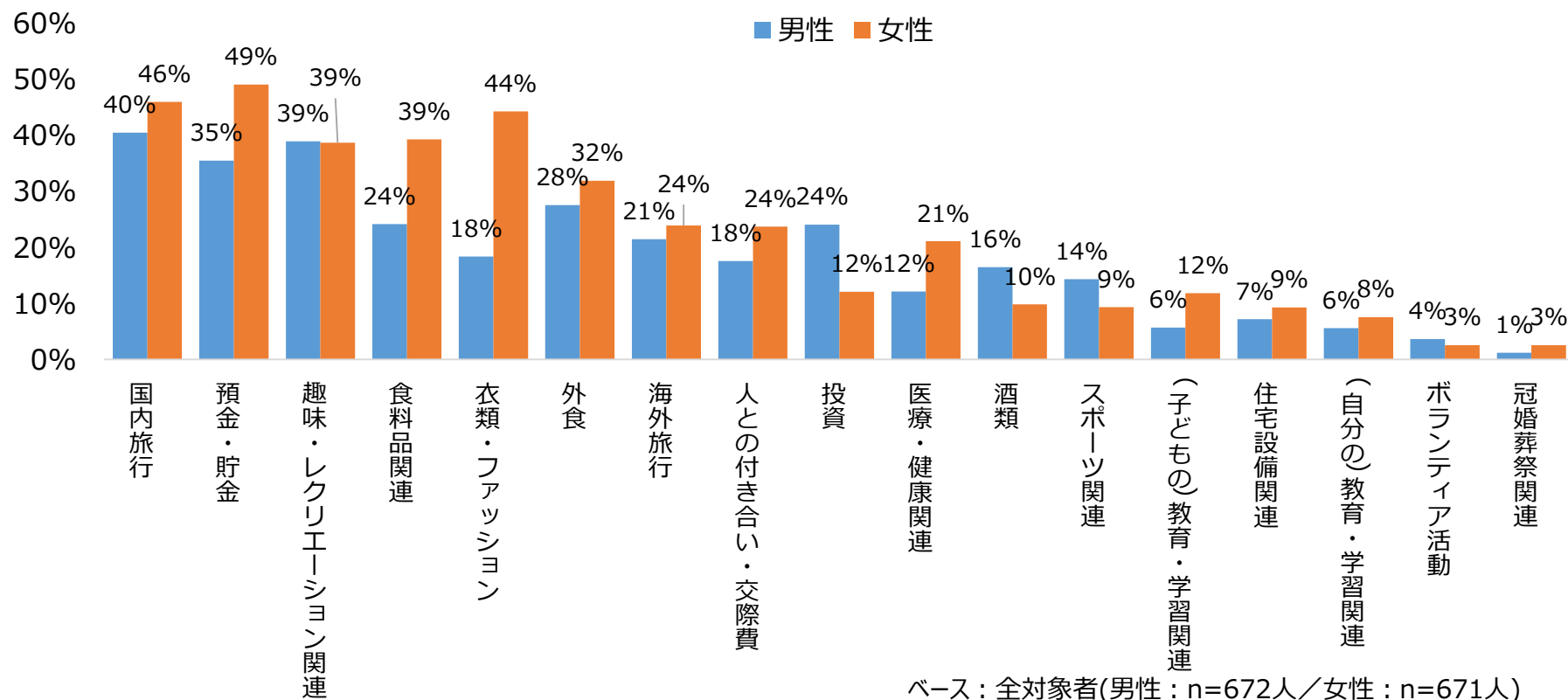
- ◆ 今後積極的にお金を使いたい分野としては、「国内旅行」が43%で最も高く、「海外旅行」(23%)よりも20ポイント高かった。
- ◆ 二番目は「預金・貯金」(42%)であり、「超」低金利が続く中であって、「投資」(18%)よりも20ポイント以上高かった。



今後積極的にお金を使いたい分野

性別比較

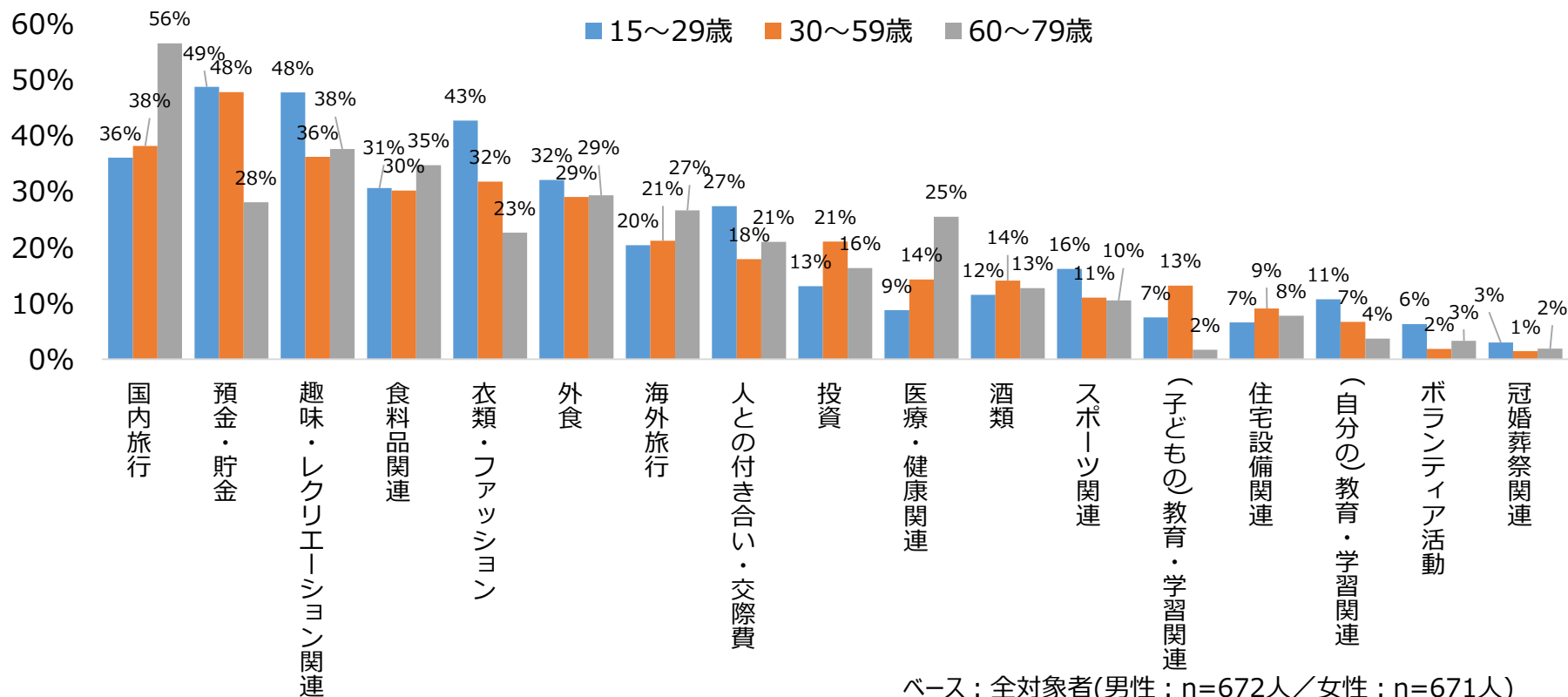
- ◆ 女性では「預金・貯金」(49%)が最も高く、次いで「国内旅行」(46%)、「衣類・ファッション」(44%)の順であった。特に「衣類・ファッション」では男性(18%)との差が大きかった。
- ◆ 男性では「国内旅行」(40%)が最も高く、次いで「趣味・レクリエーション関連」(39%)、「預金・貯金」(35%)の順であった。また、「投資」が24%で女性の2倍であった。



今後積極的にお金を使いたい分野

年代別比較

- ◆ 15～29歳では「預金・貯金」(49%)、「趣味・レクリエーション関連」(48%)、「衣類・ファッション」(43%)、「国内旅行」(36%)の順に高かった。
- ◆ 30～59歳では「預金・貯金」(48%)が最も高く、次いで「国内旅行」(38%)、「趣味・レクリエーション」(36%)の順であった。
- ◆ 60～79歳では「国内旅行」が56%で最も高く、他の年代に比べても20ポイント程度高かった。



調査概要

調査方法： インターネット調査

調査地域： 神奈川県

調査対象： 15～79歳の男女

サンプル数： 1,343人

横浜市： 456人

川崎市： 448人

その他の神奈川県： 439人

※集計・分析に際しては、各地域、性・年代別の人口構成比に合わせてウェイトバックを行っている。

調査時期： 2017年4月4日(水)～5日(金)

■ 引用・転載時のクレジット表記のお願い

本資料の引用・掲載時には、当社クレジットを明記していただきますようお願いいたします。

<例> 「(株)グループワークス ライフスタイル調査 2018年4月実施」

■ 本件資料に関する問い合わせ先

株式会社 グループワークス

〒213-0011

神奈川県川崎市高津区久本3-3-2

溝ノ口第一生命ビルディング4階

[Tel] 044-271-6043

[Mail] info@grooveworks.co.jp

[URL] www.grooveworks.co.jp

グループワークスは、川崎市を拠点とするリサーチャー集団です。

自社内には面接員網や調査協力者パネルは有さずに、民間企業や自治体などのお客様の調査ニーズの特性に応じて、最適な実査パートナーと組み、調査プロジェクトの企画を設計し、調査の実施から集計・分析、そして調査結果の活用支援までのリサーチ・コンサルティングサービスを行っています。